

PHILIPS

人工呼吸器

BiPAP A40システム シルバーシリーズ 簡易取扱説明書

ご使用前に必ず『取扱説明書』をお読みください。

警告：この取扱説明書に記載されている事項は医療手順に優先するものではありません。

BiPAP A40システム シルバーシリーズは患者の総合的な呼吸機能を代替するものではありません。

注意：適切な作動のために、堅固で平らな場所に設置してください。空気循環の妨げになるようなものを、機器の横および下に置かないでください。正常な作動の為に破損していないフィルタを正しく取り付けてください。水滴及び水の浸入の恐れがある場所では使用しないでください。

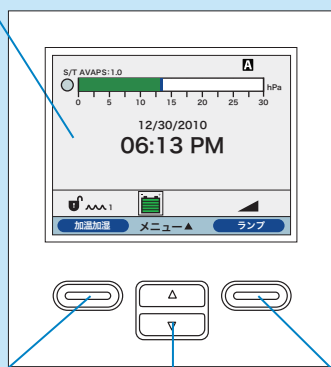
1 外観

前面

着脱式バッテリー
モジュール

着脱式バッテリー

ディスプレイ画面



左ボタン アップ/ダウンボタン 右ボタン

アラームインジケータ/
消音ボタン



スタート/
ストップボタン



背面

ナースコール
コネクタ

アクセサリスロット
(図ではカバーを表示)

SDカードスロット

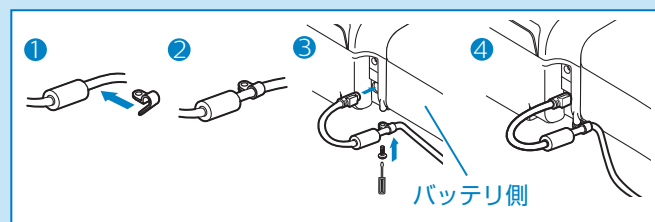
着脱式
バッテリー

DC電源
差込口

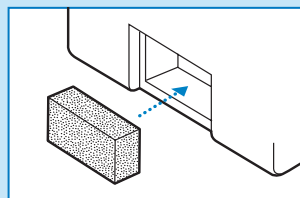
フィルタ収納部

AC電源差込口

電源コードの保持



エアフィルタの交換



フィルタを取り付けるには、図のようにフィルタ収納部にグレーのエアフィルタを挿入します。

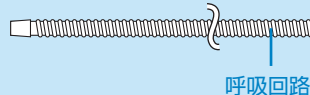
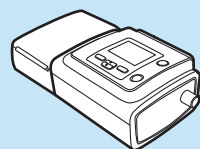
記号の説明

無呼吸アラームが有効	着脱式バッテリーが装着されている	ヒーテッドチューブが接続されていて ヒーテッドチューブの温度設定 (例えば、1)
AVAPSが有効でAVAPS Rateの設定 (例えば、1であれば設定値が1.0hPa/min)	FLEXが有効でFLEXの設定 (例えば、1であれば、設定値が1)	ヒーテッドチューブの状態が不良 (記号が点滅表示)
アラーム消音が作動中	最大 (フル) メニューアクセス モード (医療従事者モード)	ランプ
回路外れアラームが有効	加温加湿器が接続されていて加温加湿 器の設定 (例えば、1であれば設定値が1)	SDカードが挿入されている
外部バッテリーがフル充電 されていて使用中	加温加湿器の状態が不良 (記号が 点滅して表示)	SDカードエラー (不良なSDカード が挿入されている)

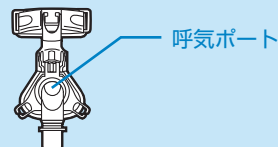
2 呼吸回路の構成

BiPAP A40システム シルバーシリーズの操作前に、呼吸回路をセットアップしてください。

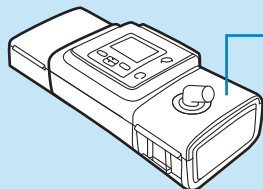
加温加湿器なし



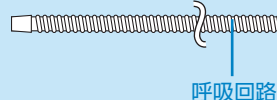
マスク



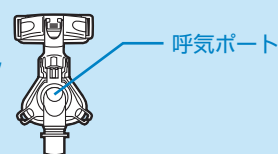
加温加湿器あり



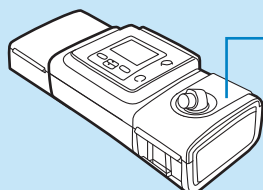
加温加湿器 (シルバーシリーズ加温加湿器)



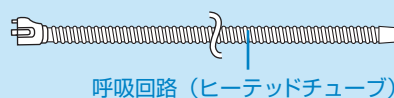
マスク



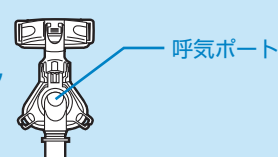
加温加湿器あり



加温加湿器 (シルバーシリーズ加温加湿器HT)



マスク



注：ヒートドチューブは必ず適合する加温加湿器の送気口に接続し、治療装置の送気口には接続しないでください。

3 加温加湿器の組み立て・使用手順

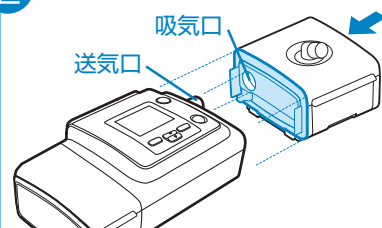
1



サイドカバー

機器本体に加温加湿器を装着します。
機器本体の側面にあるサイドカバーをはずします。

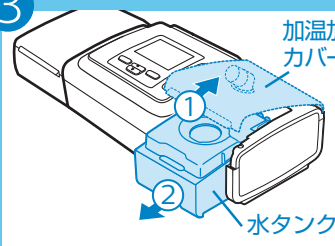
2



吸気口
送気口

機器本体の送気口と加温加湿器の吸気口が重なるように並べ、カチッと音がするまで押し合わせます。

3

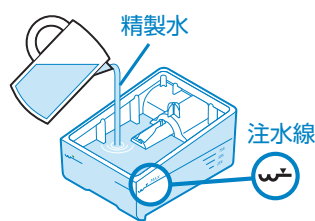


加温加湿器
カバー

水タンク

加温加湿器のカバーを図の様に上げ、水タンクを引き出します。

4



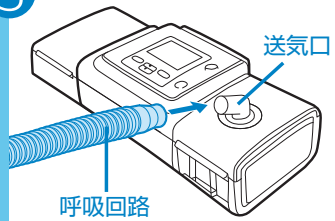
精製水

注水線

水タンクのフタを外してから精製水(蒸留水)を給水し加温加湿器にセットします。

※  のマークを超えて給水しないでください。

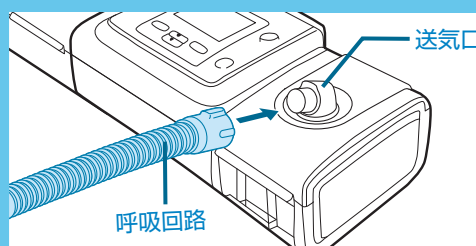
5



送気口

呼吸回路

呼吸回路を加温加湿器の上部にある送気口に接続します。



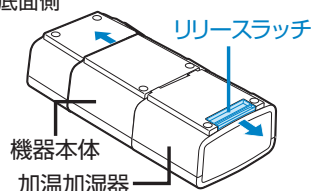
送気口

呼吸回路

ヒートドチューブ式 加温加湿器ご使用の場合

手順は①～④は同様です。上の図のように両脇の持ち手を押しながら奥まで差し込み、しっかりと接続します。

底面側



リリースラッチ

機器本体
加温加湿器

加温加湿器を取り外す時は

機器本体から加温加湿器を取り外す時は、加温加湿器の底面にあるリリースラッチを外側に引きながら取り外します。

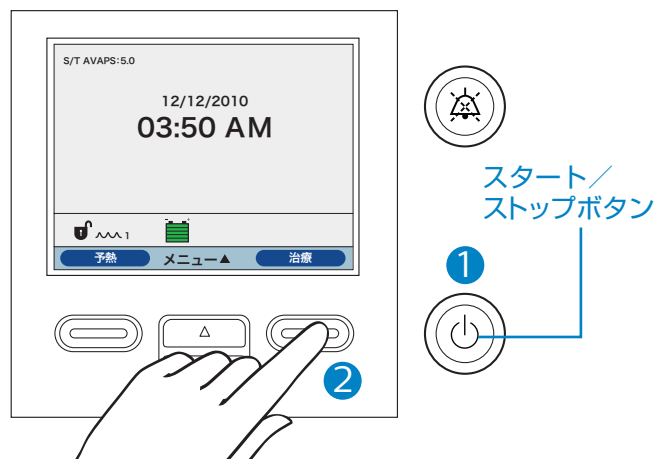
!

ご注意ください

※加温加湿器の水タンクには、精製水(蒸留水)を使用してください。
※使用する前に必ず水タンクの水量を確認してください。
※水タンクは毎日洗浄し、使用してください。

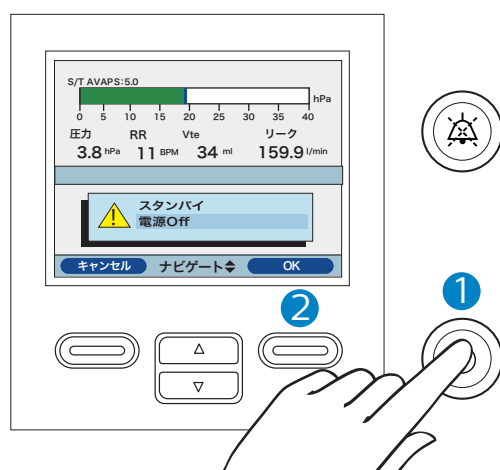
4 使用手順

治療の開始



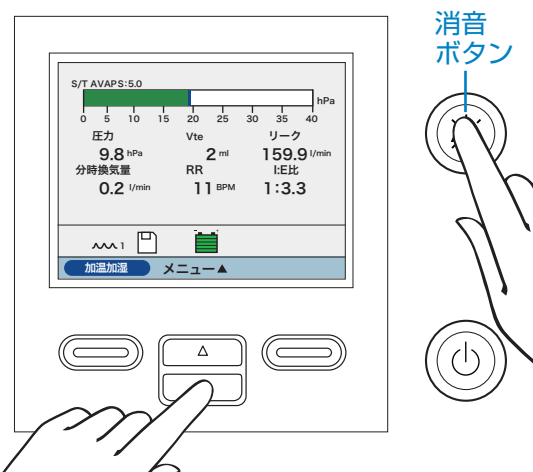
スタート/ストップボタンを押してください。装置のセルフチェック後、図のような表示になります。右ボタン（治療）を選択すると機器が作動を開始します。

治療の終了



スタート/ストップボタンを押し、右ボタン（OK）を押すと装置を停止させることができます。一時的に治療を中断させたい場合は、「スタンバイ」を選択し、治療を終了させたい場合は、「電源Off」を選択後、右ボタン（OK）を押してください。

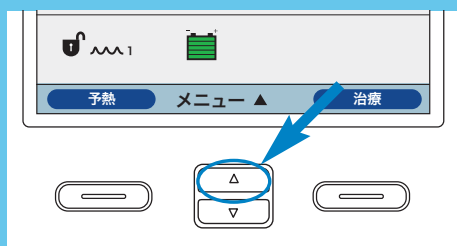
設定ロックの解除 （メニューアクセス「限定の解除」）



メニューアクセス設定が「限定」に設定されている場合に、設定変更を行う際はロックを解除する必要があります。ロックを解除する際は、消音ボタンと上下ボタンの下ボタンを同時に長押しすることで解除することができます。

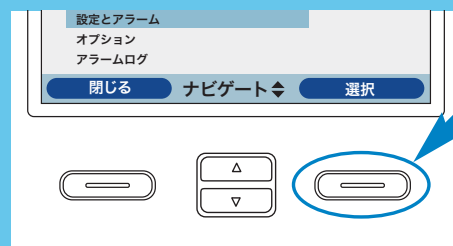
5 使用手順

A



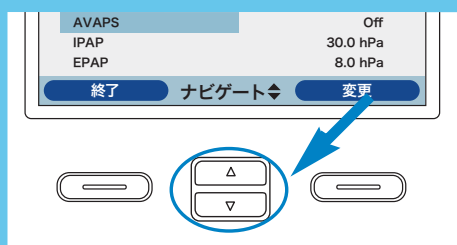
メイン画面に「**予熱**」が表示されていることを確認し、**メニュー**を押してメニュー画面にアクセスします。「**予熱**」が表示されていない場合は **4** を参照してください。

B



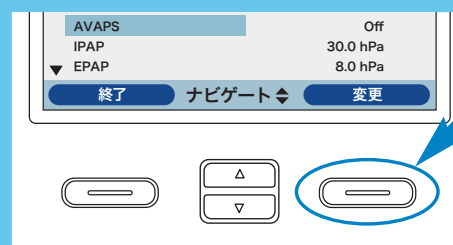
ナビゲート で設定とアラームを選択し **選択** を押します。

C



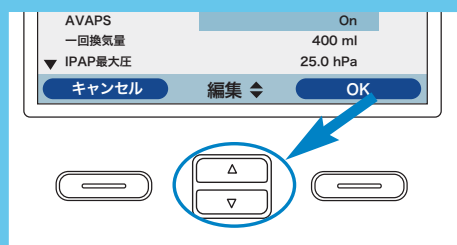
変更 で上下にスクロールさせて変更したい設定またはアラームの項目にカーソルを合わせます。

D



選択されている項目のパラメータを変更するには **変更** を押します。

E



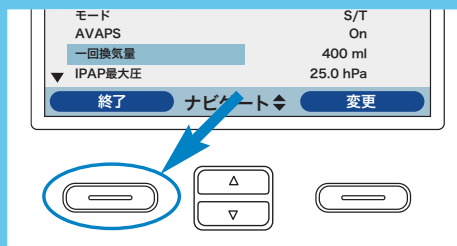
設定を変更するためには **編集** を押します。
(「設定限界」が表示される場合は、それ以上、以下に設定を変更することができません。)

F



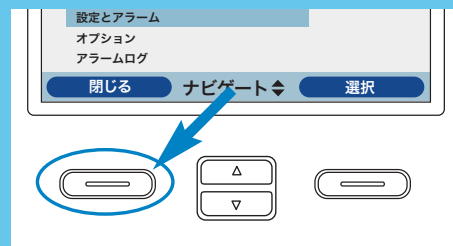
変更した設定を有効にするために **OK** を押します。

G



終了 を押すと、メニュー画面に戻ります。

H



閉じる を押すと、最初の画面に戻ります。

6 アラームトラブルシューティング (1)

アラーム内容と画面表示	レベル	アラーム音	対 処
電源消失 (画面表示なし)	高	ピー ピー	・ AC 電源を使用している場合には、別の AC 電源に装置を接続します。これで電源が戻らない場合は、外部バッテリーを装置に接続して DC 電源に切り替えます。それでも電源が供給されない場合は、別の呼吸器を患者に接続した後、弊社営業所にご連絡ください。
人工呼吸器作動停止	高	ピー	・ スタート / ストップボタンを押します。表示が作動している場合は、電源 Off 確認画面が表示されます。右ボタンを押して装置を停止させ、可聴アラームを止めます。直ちに患者から本装置を取り外し、別の呼吸器を接続してください。弊社営業所に連絡し、修理の依頼をしてください。
呼吸回数上限	高	ピピピッピピッ	・ アラームが続く場合は、医療従事者にご連絡ください。
分時換気量下限	高	ピピピッピピッ	・ アラームが続く場合は、医療従事者にご連絡ください。
一回換気量下限	高	ピピピッピピッ	・ アラームが続く場合は、医療従事者にご連絡ください。
回路外れ	高	ピピピッピピッ	・ 回路を接続し直すか、リークを修正します。アラームが続く場合は、医療従事者にご連絡ください。装置が回路外れを解除できない場合は、別の呼吸器に接続してください。
無呼吸	高	ピピピッピピッ	・ このアラームが発生した場合は、医療従事者に報告してください。
バッテリー電圧低下 (バッテリー使用時)	中 高 「中」レベル から「高」 レベルに 移行します。	ピピピッ ピピピッピピッ	・ 電圧が低下しているバッテリーを充電している間は、代替バッテリーまたはAC電源に切り替えてください。電圧が低下しているバッテリーを充電してもアラームが続く場合は、バッテリーを交換してください。
AC電源外れ (バッテリー使用時)	中	ピピピッ	・ AC 電源アダプタを点検し、外れている場合は再接続します。装置が過負荷になっている AC 回路に接続されていないことを確認してください。
バッテリーで起動	情報	ピッ	・ バッテリーの状態を確認します。できる限り迅速にAC電源に接続します。
着脱式バッテリー外れ	情報	なし	・ 装置への着脱式バッテリーの接続状態を調べてください。着脱式バッテリーの充電レベルを調べ、必要があれば充電してください。
加温チューブの故障 	情報	なし	・ ヒーテッドチューブに過熱または不具合が生じている可能性があります。装置は動作しますが、加温加湿器が停止します。 ・ エアフローをOffにし、加温加湿器の取扱説明書に従ってヒーテッドチューブを加温加湿器に接続し直します。記号の点滅が続く場合は、弊社各営業所まで連絡してください。
加温加湿器の故障 	情報	なし	・ 加温加湿器の故障。装置は動作しますが、加温加湿器が停止します。エアフローをOffにし、加温加湿器の取扱説明書に従って加温加湿器を装置に接続し直します。 ・ 記号の点滅が続く場合は、弊社各営業所まで連絡してください。

6 アラームトラブルシューティング (2)

アラーム発生時の標準的な対処順序

- ① アラームが発生。
- ② 患者さんの安全を確認してください。
- ③ アラームの内容を確認してください。(アラーム音停止ボタンを1度押すとアラームが消音できます)
- ④ 上記アラーム対応表を参照し、対処を行ってください。
- ⑤ アラームの原因が改善されたことを確認し、リセットボタンを押してアラームをリセットしてください。
- ⑥ 上記の対処をおこなっても現象が改善されない場合は、最寄りの弊社営業所や夜間・休日は機器安全センターまでご連絡ください。(連絡先は下記をご確認ください)

機器のトラブルは...24時間対応、
安心の技術サポート

平日 9:00~17:30の受付
地域営業所・出張所・駐在

夜間・土日休日の受付 (平日17:30~翌9:00、土・日曜日と祝祭日)

機器安全センター フリーダイヤル 0120-633-881

販売名: BiPAP A40システム シルバーシリーズ 医療機器承認番号: 22600BZX00347000 高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

製造販売業者

フィリップス・レスピロニクス合同会社

〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町一丁目825番地1

本社 〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号フィリップスビル

マーケティング部 03-3740-3245

www.philips.co.jp/respironics/



© 2015 Philips Respironics GK

改良などの理由により予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。詳しくは担当営業、もしくは「マーケティング部」までお問合せください。記載されている製品名などの固有名詞は、Philips, Respironics、またはその他の会社の商標または登録商標です。

PN 1120758 150220 R1-W Printed in Japan